

# 減量推進員ニユース

茨木市産業環境部 資源循環課  
TEL: 072-620-1814  
FAX: 072-627-0289  
E-mail: shigenjuncan@city.ibaraki.lg.jp

## 報告

その1

## 環境美化活動(街頭キャンペーン、清掃撤去活動)のご報告



6月2日(日)に「茨木市不法屋外広告物等撤去対策協議会」主催により環境美化活動を行いました。各自治会による市内一斉清掃とあわせて、不法掲出されているはり紙・立看板、道路へのごみ・空き缶等の清掃撤去活動とJR茨木駅及び阪急茨木市駅周辺で街頭啓発キャンペーン活動を実施しました。

### 街頭キャンペーン



福岡市長もキャンペーンに参加しました。



協議会会員及び少年軟式野球連盟の皆さまの参加で、啓発チラシ入りグッズを配布し、同時に「空き缶・空きびん・タバコの吸いがらのポイ捨てはやめましょう！」と通行されている市民の方に笑顔で呼びかけていただきました。

自治会の皆様には、各地域でいろいろとご苦労をおかけしておりますが、今後とも、環境美化活動に格別のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### 清掃撤去活動



清掃撤去活動では、協力団体によるJR茨木駅及び阪急茨木市駅周辺の清掃、市職員による阪急南茨木駅・エキスポロードから市役所までの清掃を実施しました。

また、**293**の自治会による一斉清掃では、**約43トン**のごみを収集しました。



## 紹介

### 台風・悪天候時の収集について

原則、道路の通行止め等がない限りは通常どおり収集します。※ただし、大雨や暴風の影響により、収集時間が平常時より大幅に遅れることがありますので、ご了承ください。



強風時のごみ出しは転倒の危険性がありますので、ご注意ください。また、出したごみ・資源物が飛散するおそれがある場合は、次回の収集日に出していただきますようお願いいたします。(ごみ・資源物が飛散すると、交通事故を誘発することがあります。)



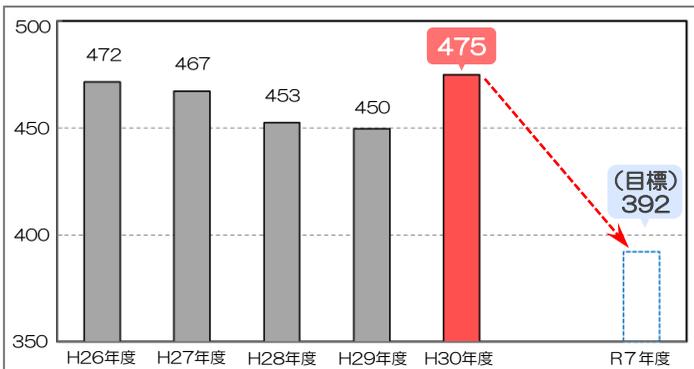
## 昨年度のごみ・資源化物の量



減量計画の基準年度(平成26年度)から昨年度までと、目標年度(令和7年度)それぞれのごみと資源化物の量を整理すると、下のグラフのようになります。

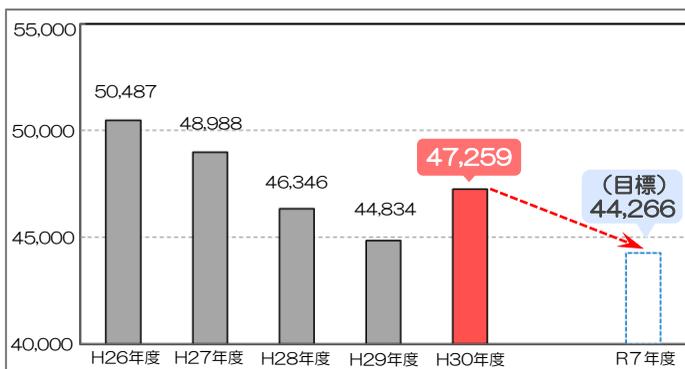
### 家庭系ごみの量

単位：g/日・人



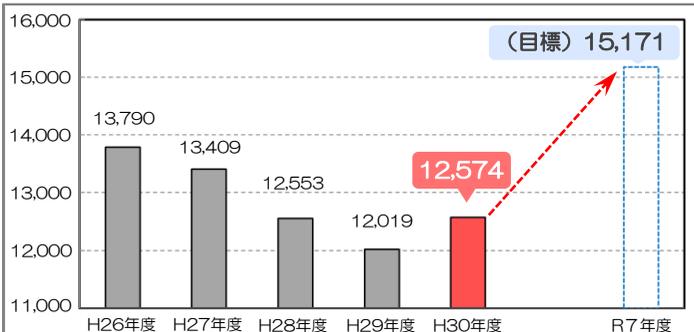
### 事業系ごみの量

※収集量 単位：t/年



### 資源化物の量

単位：t/年



平成30年度のごみ減量の実績は、基準年度の平成26年度に対して家庭系ごみが**1.96%**増え、事業系ごみが**6.4%**減りました。家庭系ごみが増えているのは、昨年度の大阪府北部地震等の災害によって、廃棄物量が増えたためです。事業系ごみについても、同様の原因でごみ量の減少が鈍っています。平成30年度の資源化物の量は基準年度の平成26年度に対して**1,216t**減っていますが、前年度に対しては**555t**増加しています。10%増加(令和7年度までの目標数値)を達成するためには、さらなる積極的な施策展開が必要です。これからも、皆様のご協力をお願いします。

※「平成30年度」と表記する場合の数値は、確定前の見込値です。

## 案内

### 「廃棄物減量等推進員研修会」を開催します。

「紙はごみじゃない！！ ～雑がみを分別してリサイクルしよう！」

講師：小六 信和さん（公益財団法人 古紙再生促進センター 理事）

内容：古紙の再資源化を進めるため、古紙の中でも、特にリサイクルされずにごみとして多く排出される傾向がある雑がみ（新聞・雑誌・段ボール・紙パック以外の資源化が可能な紙）の分別に関してお話していただきます。



雑がみの例①  
(ティッシュ・お菓子などの紙箱)

日時：令和元年8月29日(木)  
場所：茨木市男女共生センター ローズWAM 501・502号室  
申込受付：**事前申込必要**

※受付開始は令和元年7月17日(水)から  
申込方法：平日の午前8時45分～午後5時15分に資源循環課

**072-620-1814** までお電話ください。



雑がみの例②  
(ちらし・コピー紙)

- (注1) 人数に制限があるため、**推進員さんを優先的に受付させていただきます。**
- (注2) **推進員さん以外の方も参加いただけますが、申込は推進員の方に限ります。**
- (注3) 申込時はお名前、ご住所、連絡先、自治会名などをお尋ねします。